

テレビ・ゲーム・パソコンを消して  
読書する共同行動2010

# いっしょに やろうよ、 できること!

共同行動2010 報告書

## 岩手県幼小中高大専ESD円卓会議

A Round Table on Education for Sustainable Development by All Education Institutions in Iwate

- 岩手県国公立幼稚園協議会
- (社)岩手県私立幼稚園連合会
- 岩手県小学校長会
- 岩手県中学校長会
- 岩手県高等学校長協会
- (社)岩手県私学協会
- いわて高等教育コンソーシアム
- (社)岩手県専修学校各種学校連合会

### 目次

- (1)共同行動2010の趣旨・目標
- (2)共同行動2010の結果と評価
- (3)共同行動2010の課題と共同行動2011に向けて

温暖化防止いわて県民会議  
ECO-1グランプリ in いわて

**学校部門特別賞受賞**



本報告書は、共同行動2010の趣旨や成果などを広く伝え、ご理解を深めていただくことで、共同行動へのご参加に役立ててもらうことを目的として作成されました。

# (1) 共同行動2010の趣旨・目標

## 趣 旨



●行動期間  
2010年5月30日  
～  
6月5日  
(環境ウィーク)

いっしょにやろうよ、  
できること!  
**テレビ・ゲーム・パソコンを消して  
読書する共同行動2010**

呼びかけ:岩手県幼小中高大専ESD円卓会議

●岩手県公立幼稚園協議会 ●岩手県高等学校長協会  
●(社)岩手県私立幼稚園連合会 ●(社)岩手県私学協会  
●岩手県小学校長会 ●いわて高等教育コンソーシアム  
●岩手県中学校長会 ●(社)岩手県高等学校各種学校連合会

**2010年の行動呼びかけ**  
2009年の呼びかけに対し、岩手県内の164校校(他県1校を含む)、22,718人が参加して、147,910時間、5.9トンのCO<sub>2</sub>削減が達成されました。2010年は、保護者、PTAはもちろん、教育振興運動とも連携して成果の倍増を目指します。  
2009年と同様に、幼稚園から小・中・高等学校、大学、専門学校で「環境ウィーク」を設定して、みんなでいっしょに取り組め、その結果をCO<sub>2</sub>削減量として報告します。達成結果は、ホームページに掲載して、社会に広く公表します。

**2010年の実施要項**

(1)「登録」は、園・学校単位を原則として、参加した「人数」と「期間」を期間中に代表者がホームページに登録してください。  
(2)「人数」は、行動をした児童・生徒・学生の人数とします。  
(3)「期間」は、1日(登録であれば)の1日(登録でなければ)の1日を単位として、期間中に2回、3回と複数回でも、「人数」は1人として、実施と集計には、円卓会議のホームページにある「記録カード」を活用して下さい。  
(4)「期間」は、2010年5月30日(日)から6月5日(土)「環境の日」までの1週間を「環境ウィーク」として取り組みますが、6月5日(土)前後であれば、各園校で独自に期間を定めて取り組んでも構いません。  
(5)「読書」は、分冊を問いませんが、昨年作成した「環境に関する参考資料リスト」をホームページに掲載していますので、活用して下さい。

**2010年の目標**  
300校校の児童・生徒・学生5万人による  
**CO<sub>2</sub>削減10トン(立本約150本相当)**  
(注:5万人×5時間×0.04kgで計算)

●ホームページ問い合わせ●  
詳細は、<http://esd.iwate-u.ac.jp/entaku/index.html>まで ESD円卓会議 検索  
岩手県幼小中高大専ESD円卓会議事務局:岩手大学学務部  
TEL:019-621-6091 FAX:019-621-6095 E-mail:ginga@iwate-u.ac.jp

2010年1月の「第3回岩手県幼小中高大専ESD(持続可能な開発・発展のための教育)円卓会議」で、「テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する共同行動2010」の実施が採択されました。昨年の共同行動2009に引き続き、2回目の実施になります。

共同行動2010では、昨年に引き続き、地球温暖化防止の啓発と教育の連携を目指し、岩手県の幼稚園から小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校が、全県的に「環境ウィーク」(2010年5月30日～6月5日)を設定し、テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する活動を行いました。

クラスや園・学校を単位にみんなでいっしょに取り組み、その成果をCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減量として総計して社会に公表し、環境への意識を啓発しました。6月5日(環境の日)に向けたCO<sub>2</sub>削減の共同行動を第一として、できるだけ読書につなげました。

共同行動を行うにあたり、PTA・保護者の皆様にも理解と協力をお願いするとともに、市民や行政、諸団体にも支援を呼びかけました。また、岩手県知事・岩手県教育委員会教育長・岩手県PTA連合会会長から、応援メッセージを頂戴し、昨年よりも共同行動の知名度が広がりました。

## 共同行動2010に対する 応援メッセージ

### ●岩手県教育委員会 教育長 法貴 敬 様から

本に親しむ時間を持つことは、自分について深く見つめるだけでなく、自分自身にかかわるまわりのことを思いやり、豊かな心をはぐくむことにつながります。

「共同行動2010」は、そのはじめの一歩にふさわしい活動です。

### ●岩手県公立幼稚園PTA連絡協議会 会長 佐藤 憲寿 様から

緑豊かで心潤う未来を築くため、今私たちがすべきことは、テレビやゲームを消して、家族のぬくもりが伝わる「本の読み聞かせ」です。地球と子どもの笑顔がみえる「共同行動2010」応援しています。

### ●岩手県高等学校PTA連合会 会長 工藤 重信 様から

環境が大事、読書が大事と頭で考えていても、世の中は決して変わりません。今回の「共同行動2010」は、実際に私たちが一緒に取り組むことで、地球温暖化に直接貢献できます。ご協力をお願いします。

### ●岩手県知事 達増 拓也 様から

この共同行動は、CO<sub>2</sub>削減に大いに貢献し、「ひと」づくりや「つながり」で本県の「ゆたかさ」をはぐくみ、希望あふれる岩手の実現につながる取組です。

この取組がさらに広がっていくことを期待しています。

### ●(社)岩手県PTA連合会 会長 松尾 正弘 様から

未来社会を創るのは、「社会の宝」である今の子どもたち。読書を通じて子どもの心に種をまこう。生涯の一冊に出会うのは今日かもしれません。岩手県PTA連合会は「共同行動2010」を応援しています。

### ●岩手県私立幼稚園PTA連合会 副会長 坂本 洋 様から

次代を担う子ども達が、より確かに成長、発展することを願い、岩手教育サミットの共通理解のもとに「いっしょにやろうよ、できること」の共同行動を行なっております。本年もいっしょに運動の輪を広げましょう。

### ●岩手県私立小中高等学校保護者会 会長 久慈 竜也 様から

知っていますか?本には魔力があるんですよ! 本の世界には時を越えた、君が描く景色や場所、主人公になって輝くことができる不思議な脳体験が待っています。知識を増やして、知恵博士になりませんか。

## 【目標】

**300園校の児童・生徒・学生5万人による[CO<sub>2</sub>削減約10トン]**「共同行動2009」の目標：5万人[CO<sub>2</sub>削減約2トン]（立木約30本相当）

(注) ①「登録」は、園・学校単位を原則として、参加した「人数」と「時間」を期間中に代表者がホームページに登録していただきました。CO<sub>2</sub>削減量の総計は自動計算されます。

②「人数」は、行動をした児童・生徒・学生の実数としました。1人が期間中に複数回取り組んでも、「人数」は1人としました。

③「時間」は、「普段であればつけているテレビ・ゲーム・パソコンを消した時間」としました。この時間をできるだけ読書推進の取組とリンクしました（読書以外の行動でも可としました）。期間中に取り組んだ時間を園・学校単位で合計しました。

## (2) 共同行動2010の結果と評価

### 結果

「テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する共同行動2010」実施結果

	園・校数	参加人数	時間	CO <sub>2</sub> 削減
幼稚園	59 (61)	3,133 (3,164)	22,738.9 (19,894)	909.6kg (795.8kg)
小学校	82 (50)	18,554 (5,553)	64,232.2 (24,721)	2,569.3kg (988.8kg)
中学校	36 (21)	8,054 (4,480)	34,008.1 (31,872)	1,360.3kg (1,274.9kg)
高等学校	16 (26)	5,479 (9,192)	34,974.3 (68,980)	1,398.97kg (2,759.2kg)
特別支援学校	2 (3)	39 (78)	100.5 (298)	4.02kg (11.9kg)
その他	1	882	8,196.3	327.85kg
大学	2 (3)	167 (251)	1,676.7 (2,145)	67.07kg (85.8kg)
合計	198 (164)	<b>36,308</b> (22,718)	165,927 (147,910)	<b>6,637.1kg</b> (5,916.4kg)

(注) 2010年8月4日現在。( )は共同行動2009の実績値。

共同行動2010の実施結果を上表にまとめました。2010年8月4日現在、198の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学で3.6万人を超える児童・生徒・学生が参加し、CO<sub>2</sub>削減目標の10トン（立木約150本相当）には届かないまでも、約6.6トンの削減が達成できました。この数字は時間数のカウント方法などから言って厳密なものではありませんが、参加人数は5万人に至らなかったものの、参加園校・取組時間が前年度より増え、CO<sub>2</sub>削減量も2009年度を上回りました。

共同行動2010に参加された全ての園校を岩手全県と盛岡市に分けて、地図で示しました（6ページ参照）。学校別の取組の成果は、岩手県幼小中高大専ESD円卓会議のホームページに掲載されています。

([http://esd.iwate-u.ac.jp/esd\\_event/index.html](http://esd.iwate-u.ac.jp/esd_event/index.html))

### 評価

共同行動2010の実施に関するアンケート調査を行いました。回答数は70、回答率は約35%です。右表は、園・校種別のアンケート回答数をまとめています。

今回の共同行動に関する総括的な評価を尋ねました。「やって大変良かった」は昨年よりも増え、「やっておおむね良かった」をあわせると昨年の約82%と同程度で、共同行動に肯定的な評価をいただいていることがわかりました。

同じく、共同行動の実施結果に対する満足度も尋ねました。「満足ゆく結果だった」、「おおむね満足ゆく結果だった」をあわせると約81%となり、昨年の約73%よりも増え、共同行動に対する満足度が高かったことがうかがえます。

## ●園・校種別アンケート回答数

幼稚園	17
小学校	33
中学校	14
高等学校	3
特別支援学校	0
大学	0
不明	3

### ● 総合的な評価

	10年	09年
やって大変良かった	20%	16%
やっておおむね良かった	62%	66%
やって少し問題を感じた	16%	10%
やって問題を感じた	1%	0%
その他	0%	4%

### ● 実施結果の満足度

	10年	09年
満足ゆく結果だった	7%	14%
おおむね満足ゆく結果だった	74%	59%
少し不満の残る結果だった	12%	22%
不満の残る結果だった	6%	2%
その他	1%	4%

寄せられたコメントにも、昨年に引き続き、共同行動への肯定的な評価と満足度の高さが表れているものが多いありました。コメントからは、取り組んでくれた園児・生徒が環境問題や読書に関心を持つようになった、親子の触れ合いの機会になった、などCO<sub>2</sub>削減効果以外のプラスの効果があったことがうかがえます。

## 寄せられた コメント

- 「ゲームやパソコンをしない代わりに、読書や運動をすることで親子のふれ合いの機会になったようです。」(幼稚園)
- 「家庭の中で親が意識することで、子どもとの触れ合う時間にあてる等、親の心掛けが見られました。」(幼稚園)
- 「校内の『本と友だちの月』の読書の取組と関連させて取り組むことができたので、子どもたちの意識も高まり、家庭への啓発にもなりました。『持続可能な社会の形成者の育成』という本校の教育活動の重点に合致するものでした。」(小学校)
- 「共同行動ということで、県内の人たちと一緒に同じ期間に取り組むという体験を子どもたちにさせることができました。またテレビを消して読書することがCO<sub>2</sub>削減につながることを意識付けさせられたので、大変良かったと思います。」(小学校)
- 「取組期間中は読書量も増え、活動を機に家読書を継続したり本を読む面白さに気付いた生徒も多くいました。」(中学校)
- 「取り組みを行ったことにより、テレビ・ゲームなどを消していこうという意識は向上したと考えます。」(中学校)
- 「始めて取り組みましたがスムーズに実施できました。」(高等学校)

また、全園・全校的な取組とあわせて、ご家族・保護者様やPTAのご協力やご支援は、共同活動2010の成果につながっていることがコメントからもわかりました。

- 「保護者・家族・生徒を巻き込んで取り組むことができました。」(幼稚園)
- 「保護者の方々に理解していただき、少しずつですが、テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する時間が増えています。」(小学校)
- 「PTAとして今年度初めて取り組みました。」(小学校)

# (3) 共同行動2010の課題と共同行動2011に向けて

## 課題

(2)で述べたように、共同行動2010は、昨年に引き続き、CO<sub>2</sub>削減目標などで非常に多くの成果をあげることができ、関係者の皆様からは肯定的な評価と高い満足度が示されました。その一方で、アンケート調査の結果やコメントから、昨年同様、今後の課題も浮かび上がってきます。

共同行動2010の実施に関するアンケート調査で、「昨年に引き続き実施し」ていただいた園校が約61% (43園校)、「今年初めて実施」された園校が約39% (27園校) ございました。

2009年から引き続きご参加いただいた76の園校、2010年から始めてご参加いただいた122の園校がある一方で、2009年にご参加いただきながら、2010年には参加されなかった55の園校がございました。共同行動2010の参加園校数、参加人数は前年よりも増えていますが、その一方で続けてご参加いただけなかった園校も55にのぼることから、共同行動へのご参加を継続していただける取組の必要性が、今後の課題として明らかになりました。

コメントでは、「時間の計算が大変」「計算・記入の仕方を説明してほしい」「時間表示の変更」(幼稚園・小学校・中学校・高等学校)、「自由申告の集計方法の変更」(小学校・中学校)、「CO<sub>2</sub>削減量を生徒に分かりやすい形で示してほしい」(小学校・中学校)、「取り組まなかった時間を1日ごとに記入できるようにすれば」(幼稚園・小学校)、「といった集計や表示の方法、「通知の文書が少々早い。1ヶ月～3週間前あたりにも、もう1回あればさらによい。」(小学校)、「(園校への)呼びかけが足りない」「PR活動の推進」「家庭への呼びかけを分かりやすく」(幼稚園・小学校)、「報道機関への呼びかけ」(小学校)など、関係者への周知の方法について課題が提起されるとともに、「共同行動に新聞を読んだ時間も含めるべきでは」(小学校)、「携帯電話使用の時間を読書に回す」(中学校)といった追加策も提案されました。

また、「CO<sub>2</sub>削減と読書教育どちらが主活動かはっきりさせてほしい」(小学校)とのコメントからは、共同行動2009でもあげられた「CO<sub>2</sub>削減と読書を組み合わせる」ことのできる分りにくさがまだ残っていることがうかがえます。

### ● 共同行動2010の参加について (複数回答)

昨年に引き続き実施した	61%
今年初めて実施した	39%

### ● 「共同行動2009・2010」参加状況

(2010年8月4日現在)

	2009・10 参加	2010参加 2009不参加	2010不参加 2009参加
幼稚園	21	38	10
小学校	24	58	24
中学校	17	18	4
高等学校	10	7	15
特別支援学校	2	0	1
その他	0	1	0
大学	2	0	1
合計	76	122	55

## 共同行動2011に向けて

2010年秋にも共同行動の実施が検討されていきました。アンケート調査からは、「共同行動2010秋」の実施に約8割近くの賛同が得られました。

共同行動は、2009年・2010年と2年続けて行われ、当初の2010年における目標を達成できなかったものの、参加園校数・参加人数・取組時間・CO<sub>2</sub>削減のすべてで前年を上回ることができました。アンケート調査からも、2年継続したことで共同行動が普及していることが分かり、CO<sub>2</sub>削減効果以外のプラスの効果がさらに広がっています。

その一方で、集計や表示・周知の方法にまだまだ課題が残されているとともに、新聞の活用や携帯電話の使用時間を読書に回す、など新たに取り組むことができる提案も出されています。

また、当初の目標を達成するには、せっかく共同行動2009に参加していただきながら、共同行動2010に参加いただけなかった園校への対策も検討し、実施していかなければなりません。

共同行動2009に引き続き、共同行動2010で表出した課題・問題点を改善しながら、共同行動2011では、これまでと同じく数値目標を設定し、その達成に向けて尽力していきます。

### ● 2010年秋の共同行動の実施

賛成	76%
反対	1%
どちらともいえない	23%

共同行動2011  
の目標

園校の児童・生徒・学生

万人によるCO<sub>2</sub>削減   トン

立木約    本相当

# 青森県

# 秋田県



- 幼稚園
- 小学校
- 中学校
- 高校
- 大学
- その他
- 国公立
- 私立

▲岩手県内での実施状況

## 盛岡市での実施状況▼



**共同行動  
2010  
参加園校**